

徳山工業高等専門学校		開講年度	平成30年度 (2018年度)		授業科目	科学英語表現法					
科目基礎情報											
科目番号	0053		科目区分		専門 / 必修						
授業形態	講義		単位の種別と単位数		学修単位: 2						
開設学科	環境建設工学専攻		対象学年		専2						
開設期	後期		週時間数		2						
教科書/教材	Writing Power ライティング・パワー改訂版 (大井、上村、佐野) 研究社										
担当教員	吉留 文男										
到達目標											
1. to learn basic concepts of paragraph writing 2. to learn how to write a paper 3. to write a summary and an abstract in English 4. to comprehend some professional paper											
ルーブリック											
		理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安					
評価項目1		結束性・一貫性に基づいた英語の パラグラフを正確に書くことが できる.		結束性・一貫性に基づいた英語の パラグラフをほぼ正確に書くこ とができる.		結束性・一貫性に基づいた英語の パラグラフを正確に書くことが できない.					
評価項目2		英語の文章を読んで、内容を英語 で的確にまとめることができる.		英語の文章を読んで、内容を英語 で大まかにまとめることができる .		英語の文章を読んで、内容を英語 でまとめることができない.					
評価項目3		専門分野のアブストを英語で正確 に書くことができる.		専門分野のアブストを英語でほぼ 正確に書くことができる.		専門分野のアブストを英語で適切 に書くことができない.					
学科の到達目標項目との関係											
教育方法等											
概要		テキストの読解をとおして科学技術英語の構成・表現を学ぶことで、英文アブストラクトを書くために必要な知識・英 語力を身につける。									
授業の進め方・方法		テキストの読解をとおして科学技術英語の構成・表現を学ぶことで、英文アブストラクトを書くために必要な知識・英 語力を身につける。授業の理解を高めるために予習復習が必須である。									
注意点		期末試験(30%)+課題(30%)+提出物 (卒業論文のアブスト等) (30%)+授業姿勢(10%)									
授業計画											
		週	授業内容		週ごとの到達目標						
後期	3rdQ	1週	オリエンテーション		講義・評価について						
		2週	UNIT 1		Getting Started 英作文について						
		3週	UNIT 2		Narration 時間の流れ						
		4週	UNIT 3		Description (1) 場所の描写						
		5週	UNIT 4		Description (2) 人の描写						
		6週	UNIT 5		What is a Paragraph?						
		7週	UNIT 6		Essay						
		8週	UNIT 7		Process 順序						
	4thQ	9週	UNIT 8		Definition 定義						
		10週	UNIT 9		Classification 分類						
		11週	UNIT 10		comparison and Contrast 類似点と相違点						
		12週	UNIT 11		Cause and effect 原因と結果						
		13週	UNIT 12		Argumentation 説得力のある文						
		14週	UNIT 13		letter Writing 手紙						
		15週	期末試験		これまでの授業で学習した内容に関する問題を出題す る						
		16週	答案返却など		期末試験の答案を返却し、解答解説を行う。						
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標											
分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標		到達レベル	授業週				
基礎的能力	人文・社会 科学	英語	英語運用能力の基礎固 め	日常生活や身近な話題に関して、毎分100語程度の速度ではっきりとした発音で話された内容から必要な情報を聞きとることができる。	4						
				日常生活や身近な話題に関して、自分の意見や感想を基本的な表現を用いて英語で話すことができる。	4						
				説明や物語などの文章を毎分100語程度の速度で聞き手に伝わるように音読ができる。	4						
				平易な英語で書かれた文章を読み、その概要を把握し必要な情報を読み取ることができる。	4						
				日常生活や身近な話題に関して、自分の意見や感想を整理し、100語程度のまとまりのある文章を英語で書くことができる。	4						
				母国以外の言語や文化を理解しようとする姿勢をもち、実際の場面で積極的にコミュニケーションを図ることができる。	4						
			英語運用能力向上のための学習	自分の専門分野などの予備知識のある内容や関心のある事柄に関する報告や対話などを毎分120語程度の速度で聞いて、概要を把握し、情報を聞き取ることができる。	4						
				関心のあるトピックや自分の専門分野に関する論文やマニュアルなどの概要を把握し、必要な情報を読み取ることができる。	4						

				英文資料を、自分の専門分野に関する論文の英文アブストラクトや口頭発表用の資料等の作成にもつながるよう、英文テクニカルライティングにおける基礎的な語彙や表現を使って書くことができる。	4	
	工学基礎	工学実験技術(各種測定方法、データ処理、考察方法)	工学実験技術(各種測定方法、データ処理、考察方法)	物理、化学、情報、工学における基礎的な原理や現象を明らかにするための実験手法、実験手順について説明できる。	4	
				実験装置や測定器の操作、及び実験器具・試薬・材料の正しい取扱を身に付け、安全に実験できる。	4	
				実験データの分析、誤差解析、有効桁数の評価、整理の仕方、考察の論理性に配慮して実践できる。	4	
				実験テーマの目的に沿って実験・測定結果の妥当性など実験データについて論理的な考察ができる。	4	
				実験ノートや実験レポートの記載方法に沿ってレポート作成を実践できる。	4	

評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	30	0	0	10	0	30	70
基礎的能力	30	30	0	10	0	30	70
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0